

科目区分	専門分野 I	授業科目	看護学概論 I
講師名	森 康子	実務経験の有無	有
単位数 (時間)	1 単位 (15 時間)	開講年次	1 年次 前期
<p>目的： 看護全般の主要概念をとらえて、総合保健医療の中で看護の位置づけ、専門性について学ぶ。</p> <p>目標： 1. 看護についての様々な理論や定義が理解できる  2. 看護が果たす役割や専門性を、社会の変化と関連させて理解できる  3. 対象者である人間の健康面から関わる看護について理解できる。</p>			
回	時間	講義内容	
1	2	1. 看護学概論について 2. 看護とは (概念)	1) 看護学概論で何を学ぶのか 2) 看護の前提となる概念 ・看護を図にしてみよう (健康とは、人間とは、環境とは、看護とは) ・講義&グループワーク及びまとめ報告
2	2	3. 看護理論	1) 看護哲学 (フローレンス・ナイチンゲール、ヴァージニア・ヘンダーソン) 紹介 講義
3	2	3. 看護理論	1) 看護哲学 (ウィーデンバック) 2) 概念モデル (オレム・ロイ) 3) 理論・中範囲理論 (ペプロウ・トラベルビー等) 講義
4	2	3. 看護理論 (看護の役割と機能)	1) 看護の定義 2) ケア、ケアリング (ホール・ベナー・レイニンガー・ワトソン他) 講義
5	2	4. 健康と看護	1) 健康と看護 2) 国際生活機能分類 3) 健康に関する統計指標 講義
6	2	5. 看護の機能と役割	1) 看護サービスとチーム医療 2) 看護活動の場 * レポート課題(看護覚え書を読んで)700 字以上 800 字以内
7	2	5. 看護の役割と機能	事例を読んでグループワーク・発表
8	1	単位認定試験	筆記試験

講義方法	(講義 11 時間, 演習 3 時間)
評価方法	<p>①『看護覚え書を読んで』(ナイチンゲールの言葉を引用して自分の看護に対する考えを述べる)(800 字以内) 満点 : 10 点</p> <p>② 試験 (筆記) 満点 : 90 点</p>
テキスト	<p>医学書院 : 系統看護学講座 基礎看護学 I 看護学概論 茂野香おる 他</p> <p>看護覚え書 フローレンス・ナイチンゲール 現代社</p> <p>看護の基本となるもの ヴァージニア・ヘンダーソン 日本看護協会 出版社</p> <p>人間対人間の看護 ジョイス・トラベルビー 医学書院</p>
備考	